

こころんねっど

第53号

2024年2月発行



マスコットキャラクター「こころん」



毎月8日の鶴舞公園での「丸八ゴミゼロボランティア活動」に参加したはつらつクラブのみなさん

はつらつクラブは健康体操、レクリエーション、音楽などを楽しみながら【介護予防】についての理解を深めるとともに仲間づくりをすすめ、いきいきとした生活を過ごすことができるようにする活動です。

はつらつクラブの参加者は、地域の様々なボランティアとして活躍しています。



学校での福祉教育授業の手伝い



ふまねっど運動を
サロンで指導



赤い羽根共同募金
運動に参加



毛糸の帽子を名古屋市立大学
病院のがんを患う方に寄付

はつらつクラブの参加者から赤い羽根共同募金へ31,075円のご寄付をいただきました。

はつらつクラブ(高齢者はつらつ長寿推進事業)は名古屋市から昭和区社会福祉協議会が受託・実施しています。

はつらつクラブ参加者募集

参加対象者 市内在住の65歳以上の方(会場までご自分で来られる方、介護・看護等個別対応が必要でない方が対象)

内 容 健康体操・音楽・レクリエーション・外出など ※内容は毎回異なります

参加期間 令和6年4月～令和6年9月(毎週1回)

参加会場 下記8会場から1会場を選択してください

参加費 無料(別に材料代実費等をご負担いただく場合があります。)

申込期間 令和6年2月1日(木)～令和6年2月29日(木)

申込方法 昭和区社会福祉協議会窓口にて申込み、電話またはFAXにてご連絡ください。
電話884-5511 FAX883-2231 ※定員を超えた場合は(新規応募の方を優先)抽選を行います。

募集定員
1会場24名



はつらつクラブ実施会場

曜	時	実施会場
月	午前	白金コミュニティセンター
	午後	八事コミュニティセンター
火	午前	御器所コミュニティセンター
	午後	松栄コミュニティセンター
木	午前	広路コミュニティセンター
	午後	川原コミュニティセンター
金	午前	吹上コミュニティセンター
	午後	滝川コミュニティセンター



午前は9時30分～11時30分、午後は13時30分～15時30分(準備・片付け時間含む)新型コロナウイルス、インフルエンザの感染予防対策として人数や時間を変更して実施する場合があります。詳細については昭和区社会福祉協議会へお問い合わせください。

昭和区ボランティア連絡協議会 30周年記念事業

『ボラ連文化祭 つながってる会』



昭和区ボランティア連絡協議会が今年で30周年を迎えたことを記念して、『ボラ連文化祭 つながってる会』が開催されました。会場では、昭和区内で活動する各種団体によるステージ発表や、昭和区ボランティア連絡協議会加入団体の紹介ブースのほか、ポッチャを通じて交流できるスペースなど楽しいコーナーがたくさん展開されました。ステージ発表の感想を伝えあったり、会場の全員が一緒になって踊ったり歌ったりするなど、新たな交流が生まれた場面も見られ、まさに副題のとおりイベントとなりました。昭和区ボランティア連絡協議会の今後ますますの活躍が期待されます。

ボランティア紹介 福祉クロストーク 第3回



今回は
昭和区ボランティア連絡協議会
(以後「ボラ連」)代表の
黒尾純一さんと、
前代表の日比野勝さんに
お話を伺いました。

写真／(左)黒尾さん、(右)日比野さん



Q ボランティア活動を始めたきっかけやボラ連での活動を教えてください。

日比野さん▶ 私は会社を辞めてから「地域で何か活動をしたい」と思い、中川区で愛・地球博のボランティアリーダー養成研修を受けて愛・地球博で活動。ボラ連には昭和鯨城会へ入会后、当時のボラ連会長から誘われて携わるようになりました。ボラ連では中村区のおやじのサロンを参考に、講座部会で「おれのおやじ塾」という男性向け講座を開催したり、会長を6年間務めたりしました。

黒尾さん▶ 私は仕事をリタイヤしたあと、趣味の活動をしてみようと思った参加したジャズ教室で鯨城学園のOBに会ったことをきっかけに鯨城学園に入学しました。その後、昭和鯨城会に入会し、鯨城会の会長を務めたことからボラ連に関わるようになりました。ボラ連で交流部会長を務めていたとき、コロナで部会主催の交流のひろば等の行事ができなくなったこともありましたが、昨年度は交流の仕方や会場を変える等の工夫をして開催することができました。

Q ボラ連30周年記念事業「ボラ連文化祭」についてお聞かせください。

日比野さん▶ ボラ連の中だけで完結するのではなく昭和区全体で遊びたいと思い、各種施設にステージ発表の出演依頼をしました。その結果多くの賛同をいただき、生涯学習センターや福祉会館に児童館、中部楽器技術専門学校など様々な団体にご出演いただくことができました。

黒尾さん▶ 記念事業を行うにしても話を聴くだけじゃ面白くないよなあ、などいろいろ考えた結果……企画は実行委員長(日比野さん)にお任せしました(笑)こういうときは色々なことをしてきたノウハウのある方を尊重したい。その結果、先輩方も動いてくれたし、こんなグループもあったんだという気づきもあったし、いいイベントになりました。

日比野さん▶ でもボラ連の会員同士の交流がもう少しできるとよかったかな。その分、2月にはボラ連の会員同士の交流事業「雑談交流会」を交流部会で企画しています。

Q 最後に、ボランティア活動をする中で考えることについてお話しください。

黒尾さん▶ 鯨城会の活動の一環で車いすの補助をしたとき、とても感謝されて「こんなに感謝されるならやるしかないじゃないか」と感じたことがありました。

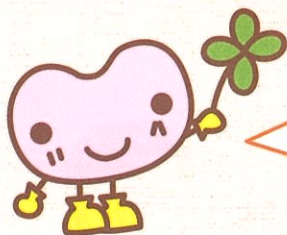
日比野さん▶ ボランティアはまず自分が楽しくなきゃいけないよね。いろんなことをしているんな世界を知って、自分に合うものを続けていくのがいい。

黒尾さん▶ つながりができるのもいいことですね。

日比野さん▶ ネットワークが広がっていく、どんどん忙しくなっていくよね。

黒尾さん▶ 外出しないとフレイルになるって言うけど、そんな暇は無いですね(笑)

学区社会福祉協議会リレー報告



学区社会福祉協議会は、全ての住民が安心して暮らすことができる福祉のまちを、住民が主体となって地域総ぐるみで推進することを目的とした団体で小学校区を単位として設置されています。

このコーナーでは、昭和区内の学区社会福祉協議会の活動を順番にご紹介していきます。

松栄学区

地域のつながりづくりを大切にしています

松栄学区社会福祉協議会では、餅つき大会など地域行事をはじめサロン活動や地域支えあい事業を行い、地域住民同士の顔の見えるつながりをすすめています。

地域行事(餅つき大会)



餅つき大会は、コロナ禍2年間のお休みはありましたが、令和4年度より再開し、今年度は開催時間中に約1,000人が来場しました。

餅つきには、地元中学生や大学生のボランティアも地域住民の方と一緒に大活躍しました。

サロン



松栄学区には学区社会福祉協議会主催のサロンが7ヶ所あります。

サロンでも、地元の中学生や桜花学園高校インターアクトクラブの学生が参加し、世代間交流を楽しんでいます。

地域支えあい活動(相談窓口)



地域住民のちょっとした困りごとを地域住民が解決する地域支えあい活動(相談窓口)も活躍中です。

今年度は、庭木の伐採や蛍光灯の取り換え等依頼があり、地域住民ボランティアが対応しています。

高齢者 サロン	松風いきいきサロン
	毎月第1木曜 13:00~15:00
	菊園いきいきサロン
	毎月第2火曜 13:00~15:00
体 操 サ ロ ン	藤成いきいきサロン
	毎月第4木曜 13:00~15:00
子 育 て サ ロ ン	松栄いきいきサロン
	毎月第4土曜 13:00~15:00
体 操 サ ロ ン	こころん健康サロン松栄Ⅰ
	第1~4水曜 午後 時間は未定
子 育 て サ ロ ン	こころん健康サロン松栄Ⅱ
	第1~4木曜 13:30~15:00
子 育 て サ ロ ン	チューリップの会
	原則第4金曜 10:00~11:30

※時間・会場については松栄コミュニティセンター(853-9972)へお問い合わせください。

松栄学区 相談窓口

日 時 毎週水・金曜日 13時~16時

場 所 松栄コミュニティセンター

連絡先 090-6675-6012

食料品の寄付にご協力ください!

昭和区社会福祉協議会では食品の寄付を受け付けています。ご寄付いただいた食品は、区内の子ども支援団体や福祉施設、地域行事等で活用させていただくほか、生活にお困りの方にお渡しすることで、必要な支援につなげます。

ご寄付いただきたい食品

常温で保存ができ、未開封で賞味期限(または消費期限)が1か月以上先のもの

例えば お米、乾麺、缶詰、レトルト食品、インスタント食品、調味料 など



ご注意!! 以下の食品は受付できません

賞味期限(または消費期限)が明記されていないものや賞味期限(または消費期限)が1か月以内のもの

例えば 生鮮食品、冷凍・冷蔵の食品、アルコール など



※お米は期限の記載がなくても構いませんが、精米から6か月以内のものとしてください。

※受付の際に食品の状態を確認します。状態が悪いものやご家庭内で適切に保管されていなかったものは、受付できません。

食品受付場所・お問合せ

名古屋市昭和区社会福祉協議会(受付は平日の9時~17時に行っています)

住所・電話番号・地図などは6ページ下段をご覧ください。

令和6年度から

昭和区で「重層的支援体制整備事業」が始まります!

昭和区社会福祉協議会では、名古屋市から「重層的支援体制整備事業(通称:重層事業)」の委託を受けて4月の本格実施にむけて準備を進めています。

この事業は、地域にある「ごみ屋敷」問題、「8050問題」、「ひきこもり」など既存の制度では対象とならない「制度の狭間」の問題や十分な支援につながらない「複雑化した課題」を抱える世帯に対し、高齢、障害、子育てといった対象別・分野別の相談支援機関と連携し、属性・世代を問わない相談支援を行っています。



赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました！



昭和区では、**6,626,317円**の
募金をお寄せいただきました。

(紙面作成の都合上、令和5年12月20日現在の金額を掲載しております)

※なお、高齢化の進む地域における地域コミュニティ活性化の拠点として、昨年度オープンした『ほっとすぱーすこばりん』の活動に寄付させていただく“テーマ型募金”については令和6年3月末まで受付しております。

多くの方々のご理解とご協力をいただき、街頭や地域の行事において募金活動を実施しました。

お住まいの地域や街角、職場、お店の募金箱など、様々な機会でご協力いただいたみなさまに心から感謝申し上げます。

※令和6年能登半島地震災害義援金についても受付しております。(令和6年2月現在)

寄付のお礼 (2023年12月末現在)

次の方々から本会へご寄付いただきました。寄付金品は昭和区の地域福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

- 株式会社ZAT 様
- NPO法人国際ブリアー名古屋協会 様
- 青山 隆子 様
- 匿名1名 (順不同)



国際ブリアー様より寄附金と「VEG RAN」の取り組みによるお米の寄付をいただきました。



中京SDGs私募債「みらいエール」の寄贈品を(株)ZAT様よりいただきました。

食料支援のご寄付

- 竹内 和代 様
- 鈴木 真澄美 様
- NPO法人国際ブリアー名古屋協会 様
- 匿名14名 (順不同)

こころんクイズ

次の3つの漢字の読み方は何でしょう？

①羊歯 ②就中 ③刀自

ご応募いただいた方の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。ハガキかFAX、またはメールにクイズの答え、住所、氏名、今月号のご感想をご記入のうえ、昭和区社会福祉協議会までお送りください。締切は令和6年2月29日必着。当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

こころんクイズ 52号 解答

①北区 ②港区 ③瑞穂区

社会福祉法人名古屋市昭和区社会福祉協議会

〒466-0051 名古屋市昭和区御器所三丁目18-1
電話：884-5511 FAX：883-2231 E-mail：fukushi@showaku-shakyo.jp

ホームページ

昭和区社会福祉協議会 ホームページQRコード➔
<https://www.showaku-shakyo.jp/>



目の不自由な方へ、この情報誌「こころんねと」を録音したCD・点字版の貸し出しを行っています。(無料)

編集・発行

社会福祉法人名古屋市昭和区社会福祉協議会

交通のご案内

■地下鉄：鶴舞線「荒畑」駅4番出口から徒歩5分 ■市バス：栄20系統「荒畑」下車、金山26系統・昭和巡回系統「御器所四丁目」下車

